【表紙】

【提出書類】 半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の5第5項

【提出日】 2025年11月14日

【中間会計期間】 第15期中(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

【会社名】 株式会社ジーニー

【英訳名】 Geniee, Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 工藤 智昭

【本店の所在の場所】 東京都新宿区西新宿六丁目8番1号

【電話番号】 03-5909-8177

【事務連絡者氏名】 上級執行役員(CFO)兼投資戦略部部長 菊川 淳

【最寄りの連絡場所】 東京都新宿区西新宿六丁目8番1号

【電話番号】 03-5909-8177

【事務連絡者氏名】 上級執行役員(CFO)兼投資戦略部部長 菊川 淳

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2024年11月14日に提出いたしました第15期中(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

- 第1 企業の概況
 - 1 主要な経営指標等の推移
- 第2 事業の状況
 - 2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析
- 第4 経理の状況
 - 1 要約中間連結財務諸表

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶことから、上記の訂正事項については、 訂正後のみを記載しております。

第一部 【企業情報】

第1【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第14期 中間連結会計期間	第15期 中間連結会計期間	第14期	
会計期間		自 2023年4月1日 至 2023年9月30日	自 2024年4月1日 至 2024年9月30日	自 2023年4月1日 至 2024年3月31日	
売上収益	(千円)	3,758,684	5,121,813	8,012,511	
税引前中間(当期)利益	(千円)	694,436	1,498,521	1,277,180	
親会社の所有者に帰属する 中間(当期)利益	(千円)	636,306	1,240,625	1,031,897	
親会社の所有者に帰属する 中間(当期)包括利益	(千円)	1,777,600	570,026	2,201,498	
親会社の所有者に帰属する持分	(千円)	6,803,171	6,819,376	7,248,376	
総資産額	(千円)	18,658,455	22,426,291	19,197,059	
基本的1株当たり中間(当期) 利益	(円)	35.97	77.17	58.31	
希薄化後1株当たり中間(当期) 利益	(円)	35.95	77.14	58.29	
親会社所有者帰属持分比率	(%)	36.5	30.4	37.8	
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	151,218	1,271,823	1,139,702	
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	295,045	411,901	831,131	
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	457,891	384,630	836,984	
現金及び現金同等物の中間期末 (期末)残高	(千円)	2,406,894	2,902,064	2,494,494	

- (注) 1. 当社は要約中間連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載 しておりません。
 - 2. 上記の経営指標は、国際財務報告基準(以下「IFRS」という)により作成された要約中間連結財務諸表及び連結財務諸表に基づいております。
 - 3.第14期連結会計年度末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、第14期中間連結会計期間の関連する主要な経営指標等について、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

第2 【事業の状況】

- 2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】
 - (1) 経営成績の状況

省略

以上の結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上収益5,121百万円(前年同中間期比36.3%増)、営業利益は1,567百万円(前年同中間期比77.2%増)、税引前中間利益は1,498百万円(前年同中間期比115.8%増)、親会社の所有者に帰属する中間利益は1,240百万円(前年同中間期比95.0%増)となりました。

省略

(2) 財政状態の状況

省略

(資本)

当中間連結会計期間末における資本は、7,592百万円となり、前連結会計年度末に比べ302百万円増加しました。 主な要因は、増資による資本金及び資本剰余金の増加4,000百万円、親会社の所有者に帰属する中間利益の計上による利益剰余金の増加1,240百万円、自己株式の取得4,926百万円です。

省略

第4 【経理の状況】

1 【要約中間連結財務諸表】

(1) 【要約中間連結財政状態計算書】

(単位:千円)

	注記	前連結会計年度 (2024年 3 月31日)	当中間連結会計期間 (2024年 9 月30日)	
流動資産				
現金及び現金同等物	13	2,494,494	2,902,064	
営業債権及びその他の債権	13	3,095,464	3,541,801	
棚卸資産		445	2,317	
その他の金融資産	13	4,287	142,096	
その他の流動資産		349,282	465,504	
流動資産合計	_	5,943,973	7,053,784	
非流動資産				
有形固定資産	8	445,742	604,087	
使用権資産	8	196,641	1,376,592	
のれん		10,443,583	10,615,434	
無形資産		1,628,478	1,998,632	
その他の金融資産	13	379,734	626,623	
繰延税金資産		130,574	95,140	
その他の非流動資産		28,331	55,997	
非流動資産合計		13,253,086	15,372,507	
資産合計	_	19,197,059	22,426,291	

(単位:千円)

			(十四・111)	
	注記	前連結会計年度 (2024年 3 月31日)	当中間連結会計期間 (2024年 9 月30日)	
負債及び資本				
負債				
流動負債				
営業債務及びその他の債務	13	1,909,489	2,645,753	
借入金	13	1,732,004	2,114,522	
リース負債		115,504	445,138	
未払法人所得税		219,438	183,742	
引当金		-	1,601	
その他の流動負債		899,901	1,317,349	
流動負債合計		4,876,337	6,708,108	
非流動負債				
借入金	13	6,138,420	6,916,337	
リース負債		82,486	973,993	
引当金		167,948	209,858	
その他の金融負債	13	618,735	-	
繰延税金負債		-	693	
その他の非流動負債		22,969	24,356	
非流動負債合計		7,030,559	8,125,239	
負債合計		11,906,897	14,833,348	
資本				
資本金	9	1,553,336	100,000	
資本剰余金	9	1,266,273	6,647,126	
利益剰余金	9	3,576,991	4,817,616	
自己株式	9	402,199	5,328,450	
その他の資本の構成要素		1,253,975	583,083	
親会社の所有者に帰属する持分合計		7,248,376	6,819,376	
非支配持分		41,786	773,567	
資本合計		7,290,162	7,592,943	
負債及び資本合計		19,197,059	22,426,291	

(2) 【要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書】 【要約中間連結損益計算書】

(単位:千	H
-------	---

		V 1 5555 (4 A 21 H555	(単位:千円)
	注記	前中間連結会計期間 (自 2023年 4 月 1 日 至 2023年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)
売上収益	6 , 11	3,758,684	5,121,813
売上原価		881,263	1,241,459
売上総利益		2,877,421	3,880,353
販売費及び一般管理費		2,547,813	3,422,417
その他の収益	5	558,667	1,119,918
その他の費用	_	3,630	10,146
営業利益	6	884,644	1,567,709
持分法による投資損益(は損失)		-	28,997
金融収益		20,722	39,502
金融費用		210,930	79,691
税引前中間利益	_	694,436	1,498,521
法人所得税費用		54,787	207,077
中間利益	_	639,649	1,291,444
中間利益の帰属			
親会社の所有者		636,306	1,240,625
非支配持分		3,342	50,819
中間利益	_	639,649	1,291,444
1 株当たり中間利益			
基本的1株当たり中間利益(円)	12	35.97	77.17
希薄化後 1 株当たり中間利益 (円)	12	35.95	<u>77.14</u>

【要約中間連結包括利益計算書】

(単位:千円) 前中間連結会計期間 当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 注記 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) 至 2024年9月30日) 中間利益 639,649 1,291,444 その他の包括利益 純損益に振り替えられることのない項目 その他の包括利益を通じて公正価値で 243 測定する金融資産 純損益に振り替えられることのない項目 243 純損益に振り替えられる可能性のある 項目 在外営業活動体の換算差額 675,850 1,141,709 純損益に振り替えられる可能性のある 675,850 1,141,709 項目合計 税引後その他の包括利益 1,141,709 675,606 中間包括利益 615,838 1,781,358 中間包括利益の帰属 親会社の所有者 1,777,600 570,026 3,757 非支配持分 45,811 中間包括利益 1,781,358 615,838

(3) 【要約中間連結持分変動計算書】

省略

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

			亲	現会社の所有者	に帰属する持续	分		
	注記					その他の資本の構成要類		
	7110	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	在外営業活動 体の換算差額	新株予約権	
2024年4月1日残高		1,553,336	1,266,273	3,576,991	402,199	1,304,965	4,294	
中間利益		-	-	1,240,625	-	-	-	
その他の包括利益		-	-	-	-	670,842	-	
中間包括利益合計		-	-	1,240,625	-	670,842	-	
新株の発行	9	2,000,000	1,919,406	-	-	-	-	
新株予約権の行使	9	-	73	-	1,855	-	169	
自己株式の取得	9	-	-	-	4,950,070	-	-	
自己株式の処分	9	-	22,322	-	21,965	-	-	
子会社の支配獲得に 伴う変動	7	-	-	-	-	-	-	
減資	9	3,453,336	3,453,336	-	-	-	-	
株式報酬取引		-	30,473	-	-	-	-	
その他		-	114	-	-	-	123	
所有者との取引額合計		1,453,336	5,380,853		4,926,250	-	293	
2024年 9 月30日残高		100,000	6,647,126	4,817,616	5,328,450	634,122	4,001	
				所有者に る持分		_		
		その	他の資本の構成	要素				
	注記	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る金融資産	確定給付制度 の再測定	合計	合計	非支配持分	合計	
2024年4月1日残高		55,930	646	1,253,975	7,248,376	41,786	7,290,162	
中間利益		-	-	-	1,240,625	<u>50,819</u>	1,291,444	
その他の包括利益		243	-	670,598	670,598	5,007	675,606	
中間包括利益合計		243	-	670,598	570,026	45,811	615,838	
新株の発行	9	-	-	-	3,919,406	-	3,919,406	
新株予約権の行使	9	-	-	169	1,759	-	1,759	
自己株式の取得	9	-	-	-	4,950,070	-	4,950,070	
自己株式の処分	9	-	-	-	356	-	356	
子会社の支配獲得に 伴う変動	7	-	-	-	-	685,969	685,969	
減資	9	-	-	-	-	-	-	
株式報酬取引		-	-	-	30,473	-	30,473	
その他		-	<u> </u>	123	238		238	
所有者との取引額合計		-	-	293	999,026	685,969	313,057	
2024年 9 月30日残高		55,687	646	583,083	6,819,376	773,567	7,592,943	

省略

【要約中間連結財務諸表注記】

省略

12.1株当たり利益

基本的1株当たり中間利益及び希薄化後1株当たり中間利益の算定上の基礎は以下のとおりであります。

	公内即该社会制即 即	火中間海社会計期間
	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日
	至 2023年4月1日	至 2024年4月1日
基本的 1 株当たり当期利益の計算に使用する 中間利益(千円)		
親会社の所有者に帰属する中間利益	636,306	1,240,625
親会社の普通株主に帰属しない金額		
資本に分類される優先株式への配当	-	20,054
親会社の普通株主に帰属する中間利益	636,306	1,220,570
希薄化後 1 株当たり中間利益の計算に使用する 中間利益(千円)	636,306	1,220,570
加重平均普通株式数(株)	17,686,056	15,816,326
普通株式増加数		
新株予約権(株)	9,912	5,355
希薄化後の加重平均普通株式数(株)	17,695,968	15,821,681
基本的 1 株当たり中間利益(円)	35.97	77.17
希薄化後 1 株当たり中間利益(円)	35.95	<u>77.14</u>
希薄化効果を有しないために計算に含めなかった 潜在株式	第9回新株予約権 (普通株式6,250株) 第11回新株予約権 (普通株式1,600株)	第 7 回新株予約権 (普通株式1,500株) 第 9 回新株予約権 (普通株式6,250株) 第11回新株予約権 (普通株式1,600株)

(注) 従業員向け及び執行役員向けインセンティブ制度として持分決済型の株式給付信託に関する株式会社日本カストディ銀行(信託口)が所有する自社の株式は、1株当たり中間利益の算定上、期中平均普通株式数の計算において控除する自己株式に含めております。1株当たり中間利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前中間連結会計期間において94,462株、当中間連結会計期間において244,311株であります。

省略